

豊川市平和公園（仮称）の活用について

1 平和公園整備事業の工程

年 度	内 容
平成 25 年度	整備検討委員会による基本構想案の検討作業及び基本構想案の市長への提出
平成 26 年度	基本構想・基本計画の策定、公園整備工事基本設計作業
平成 27 年度	公園整備工事实施設計作業、交流施設建築工事基本設計作業
平成 28 年度	公園用地買収、公園整備工事着手 交流施設建築工事・残存遺構保存整備工事实施設計作業 豊川海軍工廠語り継ぎボランティア参加者募集
平成 29 年度	公園整備工事・交流施設建築工事・残存遺構保存整備工事の実施 豊川海軍工廠語り継ぎボランティア養成講座の実施
平成 30 年度	平和公園供用開始（6 月頃）

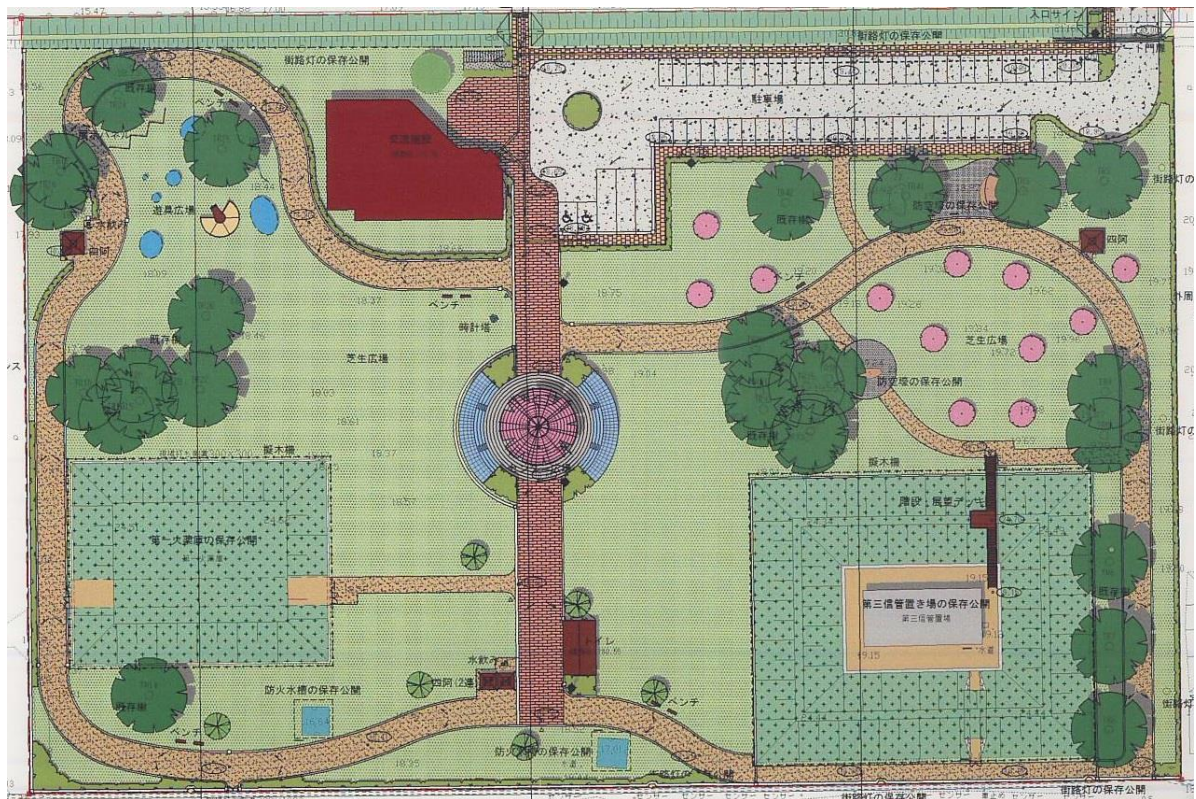
2 平和公園の整備概要

<整備場所> 豊川市穂ノ原三丁目地内（豊川海軍工廠跡地北西部）

<敷地面積> 約 3.0 ヘクタール

<新設施設> 交流施設

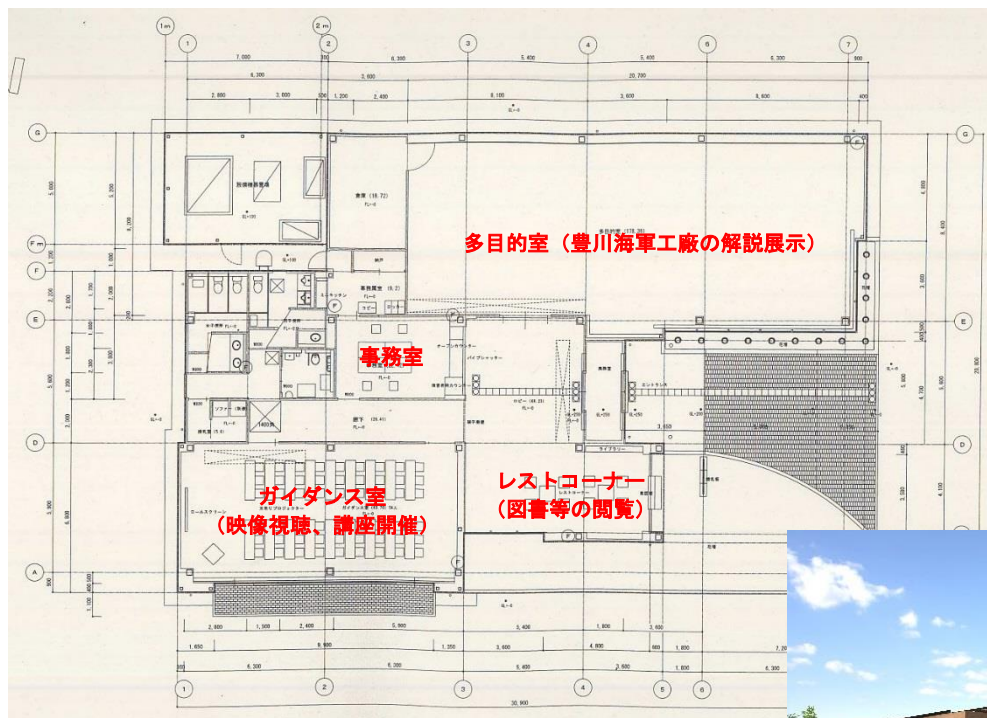
<残存遺構> 第一火薬庫、第三信管置場、防火水槽、街路灯、防空壕等



平和公園整備計画平面図

◎交流施設（鉄骨造平屋建、延床面積：454.02 m²）

豊川海軍工廠の歴史や戦争遺跡などについての展示解説（多目的室）、映像視聴・各種講座（ガイダンス室）、ボランティアによるガイドを実施し、豊川海軍工廠の語り継ぎ活動を行います。



交流施設平面図



交流施設イメージ図

◎残存遺構（第一火薬庫、第三信管置場、防空壕など）

豊川海軍工廠の歴史を物語る平和公園の中心的施設として、第一火薬庫・第三信管置場の保存整備工事を実施し、戦争遺跡から平和について学んでいただく施設として活用を行います。安全管理のため建物内部は限定的に公開し、施設を解説する説明板を設置します。防空壕については遺構保護のため現状のままの公開とし、発掘調査時の写真を用いて当時の状況を解説する説明板を設置します。



第三信管置場の保存整備工事の状況（H29.09）

3 豊川海軍工廠語り継ぎボランティア養成講座の実施状況

平成 28 年 11 月から平成 29 年 3 月までの期間で豊川海軍工廠語り継ぎボランティアの募集を行い、91 名の応募がありました。養成講座を今年の 5 月から始め、来年 2 月までの期間で計 10 回実施する予定で、これまで概ね 80 人程度の方が継続して受講されています。平和公園供用開始後には各自の希望に応じて、学校の平和学習や来園者へのガイド、工廠勤務者の日記の活字化や手記の目録作成などの活動にあたってください予定です。



養成講座の様子（H29.05.11）

4 開園後の平和公園の管理運営

<生涯学習課>

平和公園の管理運営

（交流施設の管理運営、残存遺構の管理、豊川海軍工廠語り継ぎボランティアの運営、平和公園の運営など）

<公園緑地課>

平和公園の植栽等管理（樹木剪定、草刈り管理など）

5 平和公園の活用計画

<開園記念シンポジウム>

平和公園の開園を記念して、残存遺構の保存整備に関するシンポジウムの開催を検討しています。

<開園後のソフト事業（案）>

◇小学 6 年生の社会科学習での活用

現在、生涯学習課が市内全小学 6 年生児童を対象として毎年実施している三河国分尼寺跡史跡公園見学事業の行程に平和公園を組み入れ、国分寺・国分尼寺及び海軍工廠という豊川市ならではの文化遺産を活かした郷土学習・平和学習の場としての活用を計画しています。

◇ボランティアによる語り継ぎ活動

豊川海軍工廠語り継ぎボランティアの来園者へのガイド活動による交流により、平和の語り継ぎを進めます。また、ボランティアの皆さんの意見も伺いながら、例えば体験談の聞き取りなど語り継ぎ活動のすそのを広げるため、募集要項に示していない活動も検討します。

◇豊川海軍工廠跡地見学会

公園に隣接する名古屋大学豊川キャンパス内に残存する豊川海軍工廠の戦争遺跡について、冬季の12～2月の期間で6回程度の見学会を検討。

◇各種講座の開催

〔専門講座〕

交流施設のガイダンス室で、外部講師を招いた専門講座を年数回開催。

〔体験談を聴く会〕

交流施設のガイダンス室で、豊川海軍工廠の体験者の話を聴く会を年数回開催。

〔その他講座〕

交流施設のガイダンス室で、市職員による豊川海軍工廠の解説講座などを年数回開催。

◇その他

公園内には慰霊施設等は設けませんが、豊川空襲があった8月7日及び終戦記念日（8月15日）周辺において、例えば空襲犠牲者数の約2,600羽の折鶴を園内で仮設展示するなどし、平和に思いをはせていただく場を設けることを検討します。

＊毎年8月7日に文化会館において豊川市が開催している平和祈念式典は、来年度以降も同様に開催される予定。また、豊川市平和都市推進協議会が実施している「平和の語り部」の派遣等も、今後も継続して開催される予定。